自閉症者地域生活支援センターなないろ

## NEWS LETTER Vol.09 2023年 3月

早いものでもう年度末です。2022年度もいろいろなこと、いろいろな出会いがありました。

なないろでの初めての企画:オンラインセミナーも盛会に終えること ができました。ご参加いただいた皆さま、ご協力いただきました皆さ ま、誠にありがとうございました。今後も引き続き取り組み等を発信 する機会を考えていきます。



## なないろオンラインセミナー無事終了!



3月18日になないろ主催のオンラインセミナーを実施しました。ライブ配信・オンデマンド配信形式で行い、合計140名以上の方がお申し込み下さいました!

当日に向け、昨年の10月より、生活介護スタッフ中心に役割分担し形にしていきました。 1回目ということで、ゼロからのスタートになりましたが、ワンチームになり準備を進め、当日は、「最後まで無事終わるかな~」と緊張しましたが個々の役割を全うし、大きな事故もなく無事終了しました!

今回のセミナーを通して、『支援と同様に準備の大切さ』、『チームワークの大切さ』を改めて感じました。以下、セミナー中のオフショットになります!



自閉症者地域生活支援センターなないろ

# **NEWS LETTER**

10

Vol.09 2023年 3月

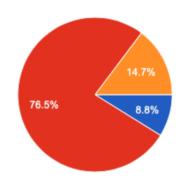
今回の実践報告会について、内容はいかがでしたでしょうか。当てはまるものにご回答 コピ Ю ください。 34 件の回答 とても良かった 30 (88.2%) 良かった -4 (11.8%) 評価アンケートの一部を ご紹介♪ どちらとも言えない -0 (0%) あまり良くなかった -0 (0%) 良くなかった -0 (0%)

20

発表者の皆さん! 連日遅くまで頑張りました! 研修の参加費について、満足度はいかがでしょうか。

34 件の回答





高い満足

安い

- ■次回配信がある場合、どのような内容をご覧になりたいでしょうか?(自由記述)
- ・アセスメントの具体的な場面と見立て方法
- ・実践報告とチームマネジメント
- ・さらに進んだ新しい実践報告、個別支援計画の内容
- ·具体的な活動提供内容 etc.

実践報告との意見が多数! 他法人がどのような実践をしているか知りたいですよね!



- ■今回の配信について、感想やご意見ありましたらご記入お願い致します。
- ・当法人の現場職員に見てもらいたいと感じました。
- ・若いスタッフさんたちが創意工夫で困難に真摯に向き合っていると感じました。根拠のある支援、説明責任が果たせることは絶対大事だと思います。学びの機会をありがとうございます。
- ・チームの勢いと根拠を感じました。とっても素敵だな~と思いました。
- ・アイディアに富んだ実践報告とチーム作りに関する取り組みなど、極めて現場視点で構成されており、大変勉強になりました。 etc.

自閉症者地域生活支援センターなないろ

## **NEWS LETTER**

Vol.09 2023年



## 世界自閉症啓発デー2023

毎年4月2日は、国連が定めた、「世界自閉症啓発デー&発達障害 啓発週間(4/2-8)」です。各地でイベントが行われているほか、札幌でも 2012年から共催イベントが行われています。

## 〔 札.幌イベント〕

日時 2023年4月2日(日) 10:00~15:30

場所 札幌駅前通地下広場「チ・カ・ホ」 大通西3丁目

なないろでも自閉症啓発デーのセルフィーサインへの参加を予定しています。

セルフィーサインは世界中に広がっている自閉症啓発の輪を広げていくための 活動です。参加しているのは、世界自閉症啓発デーの理念に賛同し、その意思を表 明する人々。立場、年齢、人種を超えて様々な人たちがこの運動に加わっています。 必要なのは、「自閉症のことを知りたい」「自閉症のことを知って欲しい」という思いだけ。 特別な資格はなにも必要ありません。



## 2022年度を振り返って・その2 🌠



なないろに置かれているプロジェクト(常設委員会)から年間の活動を 振り返りました。

### ▼ 利用者年収向 トプロジェクト

アート作品のLINEスタンプ化、手作りメモ帳の作成、漬物袋の梱包作業の継続など を行ってきました。それぞれが丁賃として利用者に還元をすることができており、次年度 も引き続きさまざまな場面でのアート作品を発信する機会を模索していったり、新たな 作業を模索していくことを考えています。

(右のORコードはLINEスタンプの販売ページの紹介です)

### ▼ 画期的個別支援計画プロジェクト

なないろ、東地域グループホーム、東ぽけっとの個別支援計画に 関するアンケートを実施し、利用者ニーズをもとに一体となった書

式を考案しています。作成する意味や理解の促し、利用者ニーズをどう捉え、第三者と共有していくか、そして互いの部署が取り 組んでいる内容の視覚化や共通理解を図っていける取り組みを目指しています。

### ▼ おしゃれな生活プロジェクト

2021年度・2022年度で継続して隔月でインテリア班、コーディネート班から内部広報を発信したり、「おしゃー1グランプリ」 を開催しました。グループホームの居室で意識しているおしゃれポイントやおしゃれな衣類コーディネートなどを紹介しています。お しゃれ感性を高められるような企画や「なかまをリスペクトする」ことを目的とした楽しい企画も検討していきます。

### ▼ 地域一番の支援力&人権意識プロジェクト

年間7回の支援と権利擁護の発信を行いました。「互いのよいところを再発見し、好循環が生まれる取り組みとなる」ことを テーマに取り上げ、今後は「合理的配慮」についても取り上げて、意識づけにつながっていくことを目指していきます。

### ▼ 環境・衛生ハイクオリティプロジェクト

菜園、社会奉仕活動、グループホームの環境整備等への取り組みを行い、利用者さんの余暇活動にも絡めた活動にもつな げることもできています。同時に感染対策や水分摂取量の調査・啓発、職員の健康法の紹介等も行いました。引き続き、環境 面、衛生面の情報発信・共有、取り組みを進めていく予定です。





